



岐阜県パートナーシップ宣誓制度

ってなんだろう？

※この制度上のパートナーシップは、異性・同性間を問わず、お互いの人生において相互に協力し、共に生活することを約束した二者の関係を示す。



©岐阜県 清流の国ぎふ ミナモト1198

A 人生のパートナーとして、日常生活において相互に協力して継続的な生活を共にすることを
知事に宣誓することにより、県から宣誓書受領証の交付を受けることができる制度です。

相続権、税法上の控除や扶養義務など、法律上の権利や義務が発生する法律婚とは違い、パートナーシップ宣誓制度は法的な権利の発生や義務の付与を伴わないため、宣誓・届出によって戸籍や住民票の記載が変わることはありません。但し、岐阜県から交付された受領証を提示することによって、公営住宅に家族として同居が可能になる、一部の医療機関では近親者でなくとも手術などへの同意ができるようになるほか、一部民間サービスにおいて携帯電話料金の家族割引や生命保険の受け取りなどもできるようになります。

「パートナーシップ制度」は、2015年11月に東京都渋谷区と世田谷区で初めて施行され、岐阜県では、2023年9月1日から施行開始となりました。現在日本では、300を超える自治体が独自の「パートナーシップ制度」を導入しています。

世界に目を向けると、近年法律で同性婚を認める国や地域も増えています。日本の法律ではまだ認められていない同性婚について、あなたはどのように考えますか？



編集後記

最初のテーマ決定から編集作業に至るまで、他者の意見に耳を傾けることの大切さ、一人ひとりの考えを尊重し、意見をまとめていく難しさを学びました。座談会を通して、ライフデザインの多様さに触れることができ、自分たちの未来の選択肢が広がりました。

(織vo.21編集委員 春日 杏、川島 知花、馬場 あのん)

岐阜市立女子短期大学国際文化学科の学生による「織」の編集も、今回で4回目です。座談会に参加くださった皆様に、編集を担当した学生たちと共に
お礼申し上げます。若い方々が多様なライフデザインと出会いながら、各自の夢を実現していけるよう願っています。2024年1月1日に能登半島を中心に大きな地震がありました。大変な思いをされている方々が、一日も早くそれぞれのライフデザインを描ける生活に戻れるようお祈りしております。

(岐阜市立女子短期大学 国際文化学科教授 川上 新二)

岐阜市では、令和5年3月に「第3次岐阜市男女共同参画基本計画 ギふし未来スケッチIV(改定版)」を策定し、めざす将来像に「すべての人が自らの未来を選択でき、意欲を持って輝けるまち」を掲げております。自らの選択を基に、意欲をもって多様性に富んだ豊かでいきいきとしたライフステージを歩む上で、性別による固定的な役割分担意識は、それぞれの個性や能力を活かした多様な生き方を難しくしています。家庭、職場、地域社会等のあらゆる場面において、性別にかかわらず、お互いの生き方を尊重し合うことが大切です。今回の座談会における若者の“時代の変化を捉え、自分らしく生きようとする姿”が、みなさまにとっても笑顔あふれ、輝くライフデザインを描くヒントとなることを願います。

(岐阜市女性センター)

協力：岐阜市立女子短期大学 国際文化学科、朝日大学 法学部

INFORMATION

男女共同参画社会の実現を推進するための拠点施設です。
JR岐阜駅高架下、東エリアにあります。

学びたい

男女共同参画社会の実現を目指して、意識啓発や女性の活躍支援に関する講座などを開催しています。*講座中の無料託児もあります。

知りたい

男女共同参画に関するさまざまな情報発信や啓発誌などの発行、関連図書の出借をしています。

交流したい

市民参加型交流会の開催や市民・市民団体・事業者と協働し、ネットワークを形成しています。

困った

女性が抱えるさまざまな問題に、女性相談員や専門家が相談に応じます。

※詳しくは広報ぎふ、またはHPにてご確認ください。

岐阜市女性センター

窓口開設日時：月～土曜日 9:00～17:00
(毎月最終火曜日・年末年始は休み)

講座や相談の
空き情報など
随時更新中！

Instagram



織

ぎふし男女共同参画情報紙

女系と男系がつむぐ社会

—いごちのよい人間模様の布を織るために—

2024
VOL.21

特集

\\ 岐阜から発信! //

君たちはどう歩むか

～色とりどりのライフデザイン～

現代では、ライフスタイルや結婚、家族の在り方などにおいて様々な価値観が生まれ、自分らしく生きる人々の姿を目にする機会が増えてきました。そこで、2000年以降に生まれた若者たちは、結婚や子育てなどにどのようなイメージを持っているのだろうか？との思いから、今回の特集テーマが決定。男女8名の学生に事前アンケートを実施し、朝日大学の大野先生を交え、座談会でそれぞれの思いを率直に語り合いました。

ライフデザインを考える上で
重要視することはなんだろう？

今回の座談会メンバー

①年齢 ②兄弟姉妹構成 ③ハマっていること



今回の座談会ファシリテーター

岐阜市男女共同参画推進審議会 会長
朝日大学 法学部・大学院法学研究科教授

大野 正博 先生

僕は仕事と結婚かな。
家庭を持って幸せに
過ごしたい。ゆう ①19歳 ②一人っ子
③野球、映画、
ドラマを見る私は仕事です。
50歳くらいまで
働いてその後は
余生を楽しむこと
が理想。さな ①19歳 ②兄1人
③生け花私はずっと仕事を
続けたいです。もし子育てで
仕事を中断することがあっても、
職場復帰がスムーズに
できる職場で働きたいな。あさひ ①20歳 ②姉1人
③カラオケ私は自分の
やりたいことで人生を
充実させたい。結婚や
子どもについては仕事を
持ってから考えたいな。
長生きして、2100年(97歳)
を迎えてみたい！①20歳 ②姉1人、妹1人
③トランペットを吹く

みき

結婚はいつかしてみたい
と思っているけれど、
生涯を通じた学びも
大切にしていきたい！りさ ①20歳
②妹1人
③キャンプ僕は仕事と
結婚生活を充実させて、
108歳(煩惱の数)まで
長生きしたい！

亮太！

①18歳 ②姉1人、兄1人
③車の運転僕は仕事です。
老後は趣味を充実させて
100歳まで生きるつもり！

こたつ ①18歳 ②兄1人 ③弓道

僕は家族を持つことです。
何歳まで生きたいというより、
悔いのない人生を送りたいな。①21歳 ②姉2人
③ONE PIECEを見る

ヤス





仕事には何を求めている？

さな：私は収入です。お金は生きていく上で一番必要だと思っています。

こたつ：収入はもちろん、僕にとっては残業の少なさも重要です。早く帰って家でゆっくりしたい～。

みき：私はやりがいです。今のところ結婚願望は特にないので、仕事を趣味にしたいな。自分のやりたいことを仕事にできれば、人生を楽しめそう。

ゆう：僕もやりがいです。どれだけお金が稼げたとしても、無理やり働くのはちょっと…。自分が成長できる場所で達成感を味わいたい！



もし結婚をするなら姓はどうする？

こたつ：今の法律では難しいけれど、僕は夫婦別姓でも問題ないと考えています。もし結婚するならパートナーと姓についてしっかり話し合いたいし、相手が希望するなら事実婚でも構わないです。

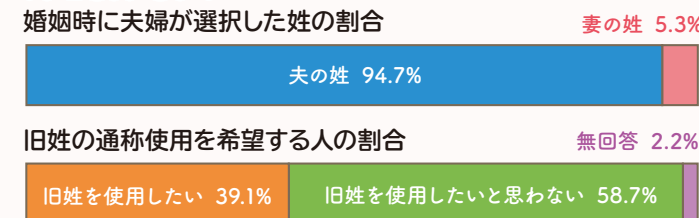
亮太!：僕は自分の姓をプレゼントしたいです。でも、もし相手に拒否されたら、相手の姓を僕が名乗ります。(笑)

ヤス：僕も姓に関しては夫婦別姓でもいいと思っていますが、その場合、子どもにどちらの姓を名乗らせるのかという問題が出てくると思います。法律でどちらの姓を名乗るのかきちんと規定してもらわないと夫婦別姓での子育ては難しいんじゃないかな。だから個人的には法律婚をしたいです。

あさひ：私はどちらでも良いです。でも、春から接客の仕事に就く予定なので、お客さんには今の自分の名前を覚えてもらいたいし、結婚で改姓するなら、仕事とプライベートで姓を使い分けたいかも。

さな：私は自分の姓があまり好きではないので本当は姓を変えたいけれど、手続きなど諸々のことを考えると大変で、面倒だなと思います。相手の姓を名乗る時に「うちの家を継いでいてね」と、もし相手の両親から言われてしまったら、「姓を名乗ることと家を継ぐことは別じゃないの？」って感じると思います。

＼PICK UP／



参考：厚生労働省「人口動態統計」(令和4年)
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(令和4年11月調査)

結婚についてはどう考えている？

ヤス：結婚は絶対したい！子どもも授かりたいです！

あさひ：私は良い出会いがあれば結婚したいけれど、結婚しなくても楽しい人生を送れるのかなとも思っています。

こたつ：正直、僕は結婚も子どももどちらでも良いかな。

ゆう：僕は子どもに恵まれた温かい生活を送ってみたいな。結婚して二男一女の子どもがほしいです。

亮太!：僕は運命の人が現れたらその人と過ごしたいです。

りさ：私の場合、独りで生きるのは寂しいので、人生経験として一度は結婚してみたいです。結婚しないという選択肢はないですね。あとは、自分の姓が嫌いなので、できればパートナーの姓に変えたいな。



パートナーの働き方についてどう考えている？

家計はどのようにしていきたい？

こたつ：僕は共働きなら家事は半々にしたいし、もし専業主婦(夫)を希望するパートナーであるなら、基本的には家事を引き受けてほしい。逆に相手が働いて、僕が専業主夫になっても良いです！

みき：可能ならば、お互い全て自己責任、別家計でやっていきたいです。パートナーが自分の貯金でやりくりできるのであれば無職でもいいけれど、金銭面で相手に頼られるのは嫌だな。

ヤス：生活費はお互いに出し合い、個人的な支出はそれぞれで、というのが僕のベスト。僕の家は6人家族で父は教員、母は専業主婦。父のように「僕の収入だけで何とかなるよ」と言えるくらい稼ぐのが理想。

さな：私は正規でも非正規でも良いので、お互い働いていることが理想です。もしパートナーが「働きたくない」と言ったら、その時点でお別れするかも…。

りさ：パートナーとの関係性によるけれど、私の場合は、大好きな人から「養ってほしい」と言われればオッケーするつもり。

亮太!：生活費は僕がなんとかしたいと思っています。足りなくなったら、僕がアルバイトなどを掛け持ちして稼ぐつもり。相手の希望を叶えてあげたいな～。



子どもをもつことについてどう考えている？

あさひ：私は同性の子どもを2人くらい欲しいな。自分の子ども時代にできなかった習い事や塾通いなどを何か一つでも良いので、小さい時からさせてあげたいと思っています。

亮太!：僕は男の子2人を授かることが理想で、スポーツ選手に育てたいなと思っています。子どもが出場する大会や試合へ応援に行きたい！

ヤス：子どもは欲しいですが、特に子どもの人数や性別の希望はないです。現実問題として、出産は女性に大きな負担がかかると思うので、子どもを産むかどうかという選択についてはパートナーの希望に合わせたいです。もしお互いが望むのであれば、2～3人くらいが理想。

りさ：私は結婚はしたいけれど、子どもは欲しくありません。女性の身体は妊娠すると、ホルモンバランスの影響などで心も身体も大きく変化すると思います。正直そういったことに耐えられる気がしないんです。もしパートナーから子どもを欲しいと言われたら困るな…。



少子化を解消するために必要な対策はなんだろう？

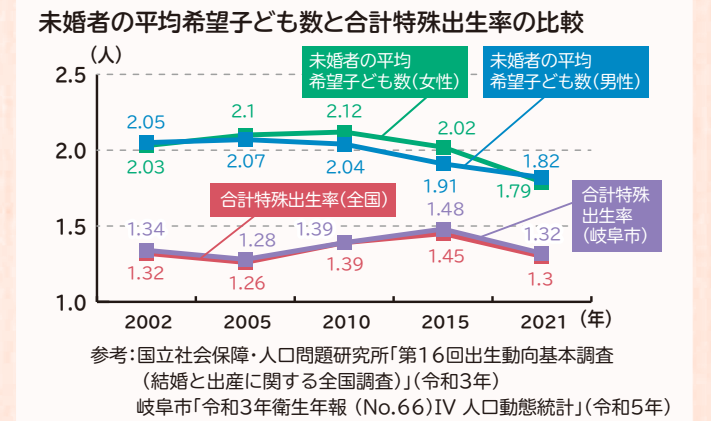
ゆう：高校、大学までの学費免除など、子どもを持つ世代への経済的な支援があれば、もっと育てやすい環境になるのかな…。

あさひ：これから子どもを産み育てる世代への金銭的な補助があると嬉しいです。自分の人生をどのようにでも選択できる時代だからこそ、人生設計の中に「子どもを持つという選択肢を持たない人」も増えて



みき：私の場合、子どもを持たない人生もいいなって思っています。子どもの数や性別どうこうよりも、育てられるだけの金銭的余裕があるかどうかが一番大切。もし子どもを持つとしたら、私は三姉妹で育ったので、兄弟は多い方が良いと思います。

＼PICK UP／



座談会を終えての感想

ゆう：様々なライフプランを聞くことができて、良い経験になりました。

あさひ：相手と価値観の擦り合わせをしっかりとっておかないと、自分の理想のライフプランは描けないと感じました。もし大切な相手ができた時には、よく話し合いたいと思います。

亮太!：同世代の人たちと将来について話をする機会はそれほど多くないので、貴重な時間でした。

ヤス：自分と価値観の違う人と結婚することになったとしてもどこかで折り合いをつけて、話し合いながら自分たちの家族の形を見つけていきたいです。

さな：普段、男女で話す機会が多くないので、結婚観や人生観について意見交換ができて勉強になりました。

りさ：結婚したいと考えている男性が多いことに驚きました。新しい気づきがたくさんあって良かったです。

こたつ：一人ひとり違う価値観を持っているということを再確認できました。もし将来パートナーと話し合う機会が訪れたら、今日の学びを活かしたいと思います。

みき：結婚するにしろしないにしろ、自分のやりたいことだけをやり通すのではなく、相手の声にしっかりと耳を傾けることが大事だと気づけました。

大野先生からの総評

従来とは異なり、多様な人生設計を打ち立てられる現代は、これまでの一般的な人生設計といったロールモデルが存在しなくなってきているのかもしれない。

これからの時代を牽引していく「Z世代」がどのようなライフデザインを描いているのか、座談会前は不安がありました。しかし、今回のディスカッションに立会い、これまでの家庭環境等により、各人異なった部分がありつつも、全体的には様々なツールから日々情報を収集し生活しており、想像以上にしっかりとした考えを持っていることを知ることができ、非常に有益でした。将来、描いていた人生図とは異なる道を歩むことになるかもしれませんが、みなさんが幸せな人生を営んで行ってくれればと思います。